

三條市立第四中学校 実践報告書【学校報告用】

(1) 事業名 ※事業名称がある場合	小中一貫教育 9 年間で郷土愛を育成する防災学習 ～防災ノートと四中レスキューの取組を通して～
(2) 実践報告	
実践内容及び児童生徒の様子	①指導体制 本校区にある 3 小学校と共同して防災教育推進委員会を設置し、年間通して小中の防災教育について取り組みことができた。 ②小中合同避難訓練 7 月 13 日に小中合同で避難訓練を実施した。保護者、地域、消防署と連携して実施した。生徒は意欲的に取り組むことができた。 ③新潟県防災教育プログラムの自校化 年間を通して 20 時間の授業を実施し、その内、12 時間を体験的な学習として実施した。生徒の防災技能を向上できた。
成果と今後の課題	・成果 小中が合同で防災教育を推進したことで、9 年間のカリキュラムの系統性を作ることができた。 ・課題 防災ノートの作成が予定通りいかず、内容での見直しが必要となった。
実践の様子	
<p>「四中レスキュー」では、3 年生全員が三条消防から救命処置、搬送方法、消火活動等の技能指導を受けた。習得した技能を、小中合同避難訓練の際に小学生に伝授した。</p>	
<p>新潟県防災教育プログラムについては、小中合同体制で自校化し、保護者に公開した。事後の保護者アンケートによれば、防災教育の重要性を認識した保護者が 80% を超えた。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="288 1330 780 1655">  <p>消防隊員から指導を受ける 3 年生</p> </div> <div data-bbox="847 1330 1331 1655">  <p>小学生に教える中学 3 年生</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>自校化したプログラムの公開授業</p> </div>	